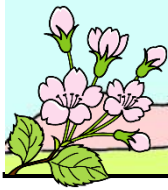


令和7年度

東明小だより

令和7年4月7日
第1号



子どもたちの笑顔があふれる学校に

校長 中嶋 聡子

校庭の桜も満開となり、新年度の始まりを祝っているかのようです。お子様のご入学並びにご進級、誠におめでとうございます。職員一同心よりお祝い申し上げます。

本年度よりお世話になります校長の中嶋聡子です。よろしくお願いいたします。

今年度は34名の新入生を迎え、全校児童177名でのスタートです。

「子どもたちの笑顔があふれる 東明小学校」を目指して、学校の教育目標「かしこく 心豊かで たくましい子」の育成に向け、教育を推進していきます。そのために、学校では次の三つを大切にしていきます。



1 命を大切にすること

交通事故や不審者から自分の命を守るだけでなく、地震や大雨等の災害時にどんなことに気を付ければよいのか、自ら考え判断できる子の育成を目指します。

加えて、自分だけでなく周りの人の命も大切にできる子を育てていきます。困ったことや悩みがあれば、すぐに相談できる体制を強化し、心の教育の充実も図っていきます。

2 目標に挑戦すること

子どもたちは、日々チャレンジし、多くの成功や失敗を繰り返しながら成長しています。目標を設定し、まずやってみること、うまくいかないときには工夫・改善する積み重ねを応援していきます。どんなことでもよいので、自分が頑張ろうとすることに目標をもち、まずやってみる。途中で自分がどこまでできたか、どんなことができるようになったかをふり振り返り、自分の成長を感じることができるようになっています。

3 仲間を大切にすること

自分のよさや友達のよさに気付ける子を育てていきます。さらに、がんばって努力したからこそ分かる学級のよさみつけも行い、よさや価値観を共有することで自己肯定感や自己有用感を高めていきます。



東明小学校は、多くの保護者や地域の皆様が子どもの教育に深く関わっていただいている伝統校であると伺いました。今年度も、学校・家庭・地域が願う子ども像を共有し、それぞれの役割を連携しながら果たすことで、学校が誰にとっても安心安全で、「笑顔あふれる学校」となるよう、職員一同、精一杯取り組んでまいります。ご支援よろしくお願い致します。